

もがみ型護衛艦 9 番艦「なとり」 10 番艦「ながら」 引渡式・自衛艦旗授与式

長崎県長崎市に所在する三菱重工業株式会社長崎造船所にて、令和 8 年 5 月 21 日（木）に護衛艦「なとり」、令和 8 年 6 月 29 日（月）に護衛艦「ながら」の引渡式及び自衛艦旗授与式が行われ、初代艦長の指揮の下、毅然とした態度の乗組員と共に配備先へ向けそれぞれ出港しました。

両艦は、平成 30 年度から建造を開始した「もがみ型」護衛艦の 9 番艦・10 番艦にあたり、平素からの警戒監視、有事における各種戦闘に加え、従来は掃海艦艇が担っていた機雷処理など多様な任務に対応可能な新型護衛艦で、ステルス性を考慮した船体形状や徹底した省人化は大きな特徴となっています。

両艦の建造工程における様々な監督・検査を担当してきた長崎防衛支局職員も、両艦の新たな門出を祝い、出港を見送りました。



▲防衛省代表へ引渡書を手渡す。



▲「ながら」初代艦長へ自衛艦旗を授与



▲出港する護衛艦「なとり」



▲出港する護衛艦「ながら」